

徳島・海陽究極の清流海部川風流(ふるま)マラソン。全国各地から参加したランナーが、美しい自然とおいしい空気を満喫して快走。



緑豊かな山々の水を集め、清い流れは人々の暮らしに恵みと潤いを与えながら黒潮豊かな太平洋に注ぎ込む。徳島県最南端のまち海陽町の中心を流れる海部川は、多様な生き物が共存する豊富な生態系と美しい自然環境を保ち続ける究極の清流。その水質は折り紙つきで厚生省指定の飲料水としての条件を満たすほど美しく、平成の名水百選にも選定されている。海部川清流保全条例のもと、町の宝・海部川を次代につなぐ活動に取り組んでいる。

# 究極の清流 海部川 透明度抜群、水道水よりおいしい水

# かいようちょう 海陽町

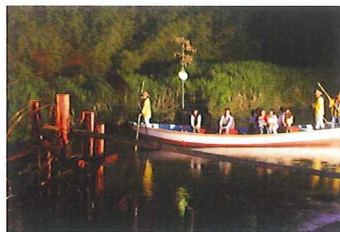


海部川風流マラソン大会キャラクターふるるんくん



日本の滝百選の轟の滝。上流に大小様々な滝が連なり、轟九十九滝と総称される。マイナスイオンたっぷりの癒しの散策コースとして人気。

海部川の支流・母川はオオウナギとケンボタルの生息地。6月初旬には高瀬舟が運航。幻想的なホタルの乱舞をゆつくりと楽しむ。



河口は「カフポイント」と呼ばれる有名なサーフィンスポット。北側には白砂青松百選の大里松原が広がっている。

【問い合わせ先】  
海陽町役場 TEL0884-73-1234



名前をもじった四股名で行司が勝ち名乗りをあげながら赤ちゃんを高くかざすと、元気な泣き声が秋空に響きわたる。



大里八幡神社秋祭の前日に行われる赤ちゃんの土俵入り。町外からの参加も可能(要予約)。

【問い合わせ先】  
海陽町観光協会 TEL0884-76-3050

**赤ちゃんの土俵入り  
力士のように強くたくましく育て**  
虎や鷹等が刺繍された化粧まわしをつけた勇ましい豆力士たち。健やかな成長を祈願する赤ちゃんの土俵入りは、数百年の歴史を持つ湊柱神社祭の神事だ。



海部川流域の総氏神を祀る大里八幡神社の秋祭は、毎年10月第3日曜日に行われる。

**大里八幡神社秋祭**  
勇壮なかけ声に  
今も息づく古人の想い  
チャキチンと打ち子のお囃子も賑やかに、豪華絢爛に飾り付けられた関船2隻とダンジリ5台が松原を練りひく。海陽町の秋の風物詩 大里八幡神社秋祭。

## DATA

総人口 10,904人  
世帯数 4,750世帯  
面積 327.58km<sup>2</sup>  
人口密度 33.29人/㎏<sup>2</sup>

